国際人種差別撤廃デーを記念して

人種差別に終止符を。

国際社会からの声

Put an end to Racism.

3月21日は国際人種差別撤廃デーです。2018年8月には、国連人種差別撤廃委員会の日本審査により、日本における人種差別の問題を是正するための、多岐にわたる勧告が行われました。日本には、在日コリアンを含む外国人、アイヌ民族、琉球・沖縄の人々、被差別部落民など様々なマイノリティグループが存在します。しかしながら、日本には未だに、国際人権基準に沿った人種差別撤廃基本法や包括的な差別禁止法、国内人権機関などが存在しません。

このような状況で、果たして人種差別を根絶することができるのでしょうか？　人種差別撤廃デーを記念する本集会では、国際人権法のスペシャリストである申惠丰さんをお招きして、日本における喫緊の課題である人種差別撤廃についてお話し頂きます。

日時
2019年3月20日（水）
14:00-15:30

13:30から衆議院第二議員会館1Fロビーで入館証を配布します

会場
衆議院第二議員会館
多目的会議室

地下鉄「永田町駅」「国会議事堂前駅」下車

■プログラム
・講演：申惠丰さん
　「国際人権法からみた日本の人種差別の現状」
・NGOからの報告

■講師：申惠丰（しん・へぼん）
青山学院大学法学部教授。専門は国際人権法。『国際人権法――国際基準のダイナミズムと国内法との協調〔第2版〕』（信山社、2016年）ほか著書多数。



◀参加には事前申し込みが必要です。3月19日（火）までに左のQRコードのリンク先（ウェブ申し込みフォーム）からお申し込みください。

主催：人種差別撤廃NGOネットワーク（ERDネット）
連絡先：反差別国際運動（IMADR）
電話：03-6280-3101　Fax：03-6280-3102　e-mail：erd@imadr.org
※嫌がらせや中傷を目的としたご参加は固くお断りいたします